

\\ 学び方を知って、一歩リード! /

小学生に漢検受検がオススメな3つの理由

Point
1

「学び」に大切なことは…

学びに大切なのは
「わかった!」「できた!」経験

賞状と資格取得で
自己肯定感UP!



Point
2

「将来に役立つ力」とは…

将来にわたって「言葉の力」は不可欠!

「言葉の力」は一生もの!
漢検で身につけた
語彙力が
「言葉の力」の土台に!



Point
3

「楽しく学ぶ大切さ」とは…

「楽しい学び」は
次のチャレンジの糧!

自分の力にあわせて、
さらに上位級に
チャレンジ!



小学1年生から着実に、
そしてなにより

楽しく学習することが大事!

学びに楽しさが伴うことで、子どもたちは前向きに学習に取り組むことができます。その結果、学習に対するモチベーションや集中力が高まり、学習内容をより深く理解することができます。ただし楽しく学習するためには、ゴール(目標)を設定し、到達する方法(学習)が明確であることが必要です。目標のないままやみくもに学習することは、大人でも容易ではありません。

漢検は、「検定合格」という「明確な目標」を設定できます。また、学年別配当漢字に基づいた級設定なため、「定められた範囲の漢字・語彙学習」を進めることでゴールに到達しやすい仕組みです。さらに、検定に合格して、「合格証書」をもらえる喜び、「保護者の方や先生から賞賛され、公的な資格を取得する経験」は子どもたちの大きな自信につながります。

「わかった!」「できた!」という成功体験は、「学習にむけて前向きに取り組む力」となり、漢字学習のみならず、今後の学習全般に前向きに取り組む力となり、新たな次のチャレンジを生むことにつながるのです。

「言葉の力」を身につけるためには、小学生のうちから日々の学習の積み重ねが欠かせません。「言葉の力」を身につけることは、新しい分野・領域のスムーズな学習や、円滑なコミュニケーション力等、将来において必要な力の育成につながります。

今から身につけた
力は一生もの! /

身につけた
「言葉の力」は
将来ずっと役立つ!



小学生

- ☑ 読める
- ☑ 書ける 等



中学生

- ☑ 高校入試
- ☑ 課題作文
- ☑ 面接 等

漢検でさらに
一歩リード! /

早めの資格取得が、
希望の進路に
進むカギになる!



高校生

- ☑ 大学入試
(小論文・長文読解)
- ☑ 志望動機書・
自己PR 等



大学生

- ☑ 就職活動
(レポート・エントリーシート)
- ☑ 集団面接の
ディベート 等



社会人

- ☑ 企画・立案
- ☑ プレゼンテーション
- ☑ コミュニケーション 等

高校の総数
5,472校

2,823校

約2校に1校

入試における
評価校数

漢検に合格して希望の高校へ!

全国の高校の2校に1校(2,823校)が
漢検を入試で評価しています。

実は漢検を取得すると、内申点・入試の点数への加点や、可否判定の際に考慮される等、高校入試が有利になります。また、級に関わらず漢検に合格した実績を、主体性や継続力等の表れとして評価する高校も多くあります。小学生のうちから漢検を取得することは、自分の希望の将来を実現するために有効な早めの対策につながります。

漢検の評価校
はこちらで
チェック!



【2023年度 高等学校・高等専門学校における漢検資格活用状況調査】※2024年3月公開・当協会調べ

TOPICS

受検した
方のお声

6級合格



小学5年生
※受検時

漢字のおもしろさ、勉強の楽しさに気がきました!

「漢検」を受けるのは今年で5回目。毎回、受検するのが楽しみになっていました。漢字は一字ずついろいろな形があって、そのおもしろさに気づいたからです。
1級合格を目指して、これからも学び続けていきたいです。

自分から楽しみながら学んでくれるのが、親としては一番嬉しい!
「漢検」はぴったりの勉強法です。



お父さん

受検した
方のお声

5級合格



小学6年生
※受検時

合格したときの喜びは忘れられません!

お母さんにすすめられて、小1のときから毎年「漢検」を受検してきました。10級から5級まですべて一発合格だったので、中学校に進んでもひとつずつ級を上げて合格したいです。

小学生から始めておいてよかった!
うちの子に自信をつけてくれたのは「漢検」です。



お母さん